

九州学園報

2017.1
vol. 19

●福岡国際大学 ●福岡女子短期大学 ●福岡女子短期大学附属 野方幼稚園

特集 福岡女子短期大学 50周年記念事業



50th

福岡国際 大学 ゼミ紹介 キャンパス情報



野方幼稚園 だより



就職情報 学校の声 風早会だより



福岡国際大学
http://www.fukuoka-int-u.ac.jp/
福岡女子短期大学
http://www.fukuoka-wj.ac.jp/

〒818-0193
福岡県太宰府市五条四丁目16番1号
TEL (092) 922-4034 (代)
FAX (092) 922-6453

福岡女子短期大学附属
野方幼稚園
http://nokatayouchien.main.jp/

〒819-0042
福岡県福岡市西区志岐団地75番1号
TEL (092) 811-3585
FAX (092) 812-5554

KYUSHU GAKUEN PHOTO-LIBRARY



風早七夕祭

入学式



オープンキャンパス

福女短 フェスタ



風早福国祭



クリスマスパーティー

平成28年度 行事日程

年月日	日 程
平成 28 年 4/ 4	前期授業開始
7/22	前期授業終了
7/25	前期定期試験 (7/29) まで
8/31	前期追・再試験 (9/2) まで
9/17	保護者懇談会 (本学会場)
9/24	保護者懇談会 (沖縄会場)
9/26	後期授業開始
9/30	秋季学位記授与式
10/28	学園祭準備日
10/29・30	第 15 回風早福国祭
12/23	冬季休業 (1/4) まで
平成 29 年 1/ 5	後期講義再開
1/30	後期授業終了
1/31	後期定期試験 (2/6) まで
2/22	後期追・再試験 (2/24) まで
3/17	学位記授与式

年月日	日 程
平成 28 年 4/ 2	入学式
4/ 6	前期授業開始
5/30	開学 50 周年記念講演会・コンサート
6/ 1	開学 50 周年記念式典・懇親会

6/26	音楽講習会
7/ 3	福女短フェスタ
7/17	福岡 3 短大オープンキャンパスバスツアー
7/24	オープンキャンパス
7/28	前期授業終了
7/31	前期定期試験 (8/4) まで
8/20	オープンキャンパス
8/30	前期追・再試験 (9/1) まで
9/11	オープンキャンパス
9/17	保護者懇談会 (本学会場)
9/23	後期オリエンテーション
9/24	保護者懇談会 (沖縄会場)
9/25	音楽講習会
9/26	後期授業開始
9/30	秋季学位記授与式
10/28	学園祭準備日
10/29・30	第 15 回風早福国祭
11/27	優雅コンサート (音楽科)
12/23	冬季休業 (1/4) まで
平成 29 年 1/ 5	後期講義再開
1/30	後期授業終了
1/31	後期定期試験 (2/6) まで
2/22	後期追・再試験 (2/24) まで
3/10	第 46 回卒業演奏会 (音楽科)

3/17	学位記授与式
3/25	オープンキャンパス

年月日	日 程
平成 28 年 4/13	入園式
4/20	対面式
5/13	親子遠足
6/17	プール開き
6/19	保育参観
7/13	音楽小発表会
7/19・20	お泊り保育
10/ 9	運動会
10/17	芋掘り遠足
10/22	バザー (キラリン★フェスタ)
10/28	お店屋さんごっこ
10/31	ハロウィン
11/30	もちつき大会
12/ 7	新入園児招待日
12/15	クリスマス誕生会
平成 29 年 1/10	始園式
2/11	音楽発表会
2/16	お別れ遠足
3/ 3	茶話会
3/16	卒園式

編 集 後 記

国際大学、短大合同で行なわれる学園祭で、大学の3年生数名がステージ企画の司会を志願してくれました。御陰で大変な盛り上がりで終了後の記念撮影に行列ができていた事が大変印象に残っています。悩みながらも逆境を乗り越え、前進しようとする学生らがたくましく思われました。また今年度は短期大学の50周年記念行事を始め、様々な催しが行なわれ、本学の歴史を振り返る貴重な年になりました。先人の教育に対する熱い「想い・希望」を未来に繋いでいく使命を深く感じる今日です。

●福岡国際大学 占部 ●福岡女子短期大学 宮嶋



福岡女子
短期大学

特集

開学50周年

開学50周年にあたって

福岡女子短期大学長 中川 伸也

本校は、1966年4月に風早の丘で歩みを始め、本年で開学50周年を迎えることになりました。50周年行事のコンセプトは、「未来へのかけ橋と地域と共に」であり、以下のような事業に取り組んでいます。

1 開学50周年記念式典の举行

開学記念日である6月1日、西鉄グランドホテルにおいて、多くの来賓の方々、旧教職員、卒業生を迎え、教職員、学生を含めて総勢450名で記念式典を挙行了しました。1回生から50回生まで先輩から後輩へとキャンドルリレーが行われ、51回生の誓いの言葉が述べられました。司会も卒業生が行い、音楽科学生による式典の演奏など本学の歴史と伝統が示される感動的な式典でした。式典終了後、会場を変え、祝賀会を行いました。音楽科教員、卒業生による演奏、星部による演舞等が華やかに行われました。

式典、祝賀会とも本学代表学生がスタッフとして参加し会場案内などを行いました。しっかりとした接遇態度に参加

2 開学50周年記念講演会・演奏会の開催

5月30日、プラム・カルコア太宰府（太宰府市中央公民館）において、招待客、学生約500名の参加のもと開催しました。記念講演会は、本学音楽科元助教で音楽療法士の深川富美代氏に「こ



れから選べるあなたの生き方」というテーマで学生に励ましのメッセージをいただきました。記念演奏会は、本学音楽科教員が中心となり、ピアノ、声楽、室内楽の演奏が行われました。本格的な演奏は、学生にとって感動的な体験となりました。

4 開学50周年記念学生食堂リニューアル

学生食堂は、明るく清潔感を有し一部にカフェコーナーを設置するというリニューアルを行いました。さらに、学生の健康を重視するタニタ食の導入は、全国の大学では初めてとなるものです。

3 50周年記念誌の発行

8月10日に50周年記念誌を発行しました。この記念誌は、本学開学の祖である釜瀬富士雄初代学長及び本学教育の根幹を築かれた林禎二郎学監に焦点をあて、本学教育の原点を再確認したものです。さらに、本学50年間の歩みを年表及び旧職員の声や写真で振り返るようにしました。また、本学教育を担ってこられた方々にバネルデイスカッシュをお願いし、50周年記念事業を推進していただいた仁田原前学長に本学の未来への提言をしていただきました。

5 その他

右記以外に、「募金の実施」「記念モノメント制作」「未来へのグランドデザイン構築」等についても継続的に取り組まれています。

本校は、この太宰府の地で50年間歩み続けてきました。地域に支えられ、地域と共に生きる大学としてこれからも着実な歩みを進めたいと考えています。今後ともご理解とご支援をお願いいたします。






黄ゼミは、韓国語を専攻とする学生を対象としたゼミで、現在オール4年生の13名です。遡ること3年前、韓国語を本格的に学びたいと胸躍らせながら入学してきたゼミ生たちは、入学当初から韓国語の実力アップに向けて日々邁進してきました。ゼミでは、韓国語の基礎文法から応用文法まで、基礎会話から上級会話まで、発音に特化した授業では発音の特訓を、そして身につけた実力を活かして積極的に韓国語能力試験やハングル能力検定試験に挑んできました。また黄ゼミでは大学4年間を通して、

韓国への留学（梨花女子大学への3週間の語学研修および釜山外国語大学、韓国海洋大学への1年間の長期留学）を積極的に推進してきました。ゼミ生のほとんどが韓国留学経験を通して韓国語にどっぷり浸かり、韓国語運用力をぐんと伸ばすことができました。また韓国社会で韓国の人々にまみれて生活することで生の韓国を体感し、貴重な経験を得ることができました。

現在ゼミ生たちは、就活をしながら、ゼミ論の執筆に動んでいます。ゼミ論のテーマは、各々が個性のあるテーマを選定し、教員の指導を受けながら、誰もが読みたくなるような興味深い成果物の完成を目指しています。その例として、日韓のお笑い芸人の現状と比較、日米韓のプロ野球事情とその比較、日韓におけるリメイク作品について、韓国の整形事情・韓国人の美意識といった内容で、完成が楽しみな成果物が盛りだくさんです。

最後にゼミ生の活動とは別ではありますが、10月末に行われた風早福岡祭では、福岡女子短期大学の韓国語クラスの1年生たちと合同で、韓国料理店を出店いたしました。共に韓国語を学ぶ者同士として互いに協力しながら風早福岡祭を大いに盛り上げました。過ぎゆく秋を惜しみながら、大学生活最後の心に残る思いでいっぱい学園祭になりました。忙しい中にもかかわらず、献身的に奉仕してくれたすべての学生みなさまに心より激励の拍手を送ります。

海外語学研修・交換留学紹介

語学研修

梨花女子大学校（韓国）
期間：平成28年7月30日（土）～8月20日（土）

国際コミュニケーション学科 4年
●堤 早紀

交換留学

韓国海洋大学校

国際コミュニケーション学科 3年
●高口 維 ●森川 もも

釜山外国語大学校

国際コミュニケーション学科 3年
●久間 めぐみ ●笹田 美紗子
●窪田 舞衣 ●篠崎 友莉恵
●香田 芽衣 ●松藤 瑠依
●坂本 梨里花 ●山本 沙恵

永進専門学校

国際コミュニケーション学科 3年
●松本 香奈

キャンパス情報

福岡国際大学奨学生

平成28年度
釜瀬富士雄記念奨学金受給生

国際コミュニケーション学科

4年 古川 裕紀乃

国際コミュニケーション学科

4年 森 彩乃

国際コミュニケーション学科

4年 畑中 由香

国際コミュニケーション学科

3年 中村 真綾

国際コミュニケーション学科

3年 安富 多恵

平成28年度
資格取得者等奨学金受給生

国際コミュニケーション学科

4年 山下 絢香 準2級

ハングル能力検定

4年 玉城 夏南枝 準2級

ハングル能力検定

4年 芳野 美空 準2級

ハングル能力検定

4年 田川 未彩 4級

ハングル能力検定

4年 堤 早紀 4級

ハングル能力検定

4年 服部 彩香 4級

韓国語能力試験

4年 青木 民栄 3級

韓国語能力試験

4年 森田 汐里 2級

実用英語技能検定

3年 畑中 由香 690点

実用英語技能検定

3年 安富 多恵 2級



留学生コーナー

姜 晨

筑紫地域留学生会会長
兼中国人留学生学友会会長

大連外国語大学から来ました共同育成留学生姜晨です。日本に来てから、福岡県留学生会筑紫支部会長を拝命し、今まで地域の国際交流を積極的に展開し活動しています。太宰府天満宮が大好きで、日本の伝統文化に強い関心を持っています。また、福岡国際大学中国人留学生学友会会長も務め、校内の様々なイベントや太宰府市での国際交流など積極的に皆さんを動員しながら活動しています。福岡国際大学の魅力はキャンパスへと続く桜の坂です。春に咲くキレイな桜が大好きです。留学生活は楽しいです。

買 千 閏

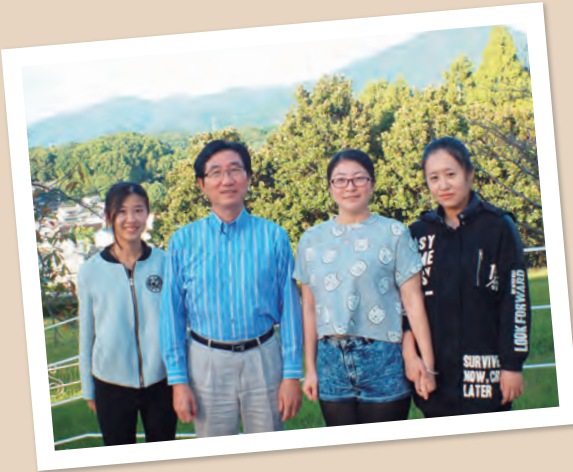
筑紫地域留学生会副会長・福岡国際大学留学生会会長

大連外国語大学から来ました共同育成留学生買千閏です。中国で様々な交流の活動に参加しましたが、日本に来てからも、留学生に関するいろいろな活動も参加しています。今年から福岡国際大学留学生会会長と福岡県留学生会筑紫支部副会長を務めています。日本に来たばかりですが、日本の環境は本当にいいし、日本人も優しいと思います。とても美しい日本のイメージが胸に残され、日本でたくさんの外国人を知り合いました。世界中の文化はそれぞれ違うと実感しています。将来、日中両国間の友好関係が続けるために、中国で日本文化を広め、いろいろな国際交流をしていきたいのです。

李 靖 文

留学生クラブ部長

大連外国語大学からきました共同育成留学生の李靖文です。日本の文化や社会を学びたいと思い、留学にきました。留学生クラブの部長として頑張っています。学園祭では模擬店を出店、九州国立博物館でのイベント参加など楽しい思い出もたくさんできました。将来の夢は、日本文化をもっと勉強し、日本と中国の文化交流に貢献できるような人になりたいです。



福岡国際大学

・ 新任教員紹介

・ 留学生コーナー

・ ゼミ紹介

キャンパス情報

国際コミュニケーション学科

新任教員紹介

特任講師

ファン

黄 最 煖

チョンナン



本年度四月から赴任いたしました黄最煖と申します。

生まれは韓国ですが、幼少のころから高校卒業まで福岡で過ごし、その後大学進学のため韓国に戻りました。大学卒業後は福岡に戻り、翻訳・通訳の仕事をしたがら大学院で韓国語教授法を専攻いたしました。

ちようどの頃からでしょうか、いわゆる「韓流」が日本でも起り、韓国ではさほど人気のなかったあの俳優さんが、なぜ日本でこれほどまでに人気があるのか、不思議に

思ったことを今でも覚えています。そうこうしているうちに私自身もいつの間か韓国ドラマにはまってしまう、自国の大衆文化にはそれなりの魅力があったのだと気付きました。さて、私は2013年度から本学及び福岡女子短期大学にて韓国語クラスを担当させていたのですが、履修生のほとんどが韓国ドラマやK-POPアイドルに魅了されて韓国語を学びたいと思った、また〇ルート入：といったあの記号のような文字を是非とも読んでみたいといった理由から韓国語に関心を持つようになったという話をよく耳にします。大変嬉しくとても有難いことです。

これからも学生のみなさまと貴重で素晴らしい時間を共有できることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

07

Kyushu Gakuen News

2017

2017

Kyushu Gakuen News

06



音楽科

1号館の練習室で長いこと学生のために頑張っていたピアノは、少しずつ新しいピアノに入れ替えられました。そして、今回、シゲルカワイSK-5が導入されました。表現力の優れた楽器にきちんと接することによって自らの表現力は広がり、そして身につきまます。今後、学生と共に更に奥深い音を作り上げることを大切にしていきたいと考えています。

新たに企画実施した「福女短演奏会シリーズ」があります。まず、昨年度末にアクロス福岡円形ホールで2回のコンサートを開催しました。そのN.O.1が「SOUND FESTA Vol.6」で、電子オルガン専修学生によるコンサートです。ついでN.O.2「ポピュラーミュージックコンサート」と続きます。この2つのコンサートは平成23年に「ユースOUNDコンサート」として合同で立ち上げ毎年継続していたものを、より専門性を前面に打ち出す意味で、分離独立して開催しました。「ポピュラーミュージックコンサート」では岩崎大輔先生のトリオと波多江顕亮先生のボーカルの演奏、卒業生の賛助と、これまでとはひと味違った趣のコンサートとなりました。シリーズN.O.3は、カワイ福岡のルーチェで催した「風早ピアノコンサート」です。初の試みとなるピアノ専修の学生による学外でのコンサートで、学生は緊張の中にも秘めた自信と使命感を持って臨んでいたようです。また、男声合唱団ジョイフル・スーベニール演奏会に合唱で賛助出演しました。アクロス福岡が満席状態

開催日	名称	場所
H28.12.18	いきはくクリスマスコンサート	一支国博物館
H29.2.21	ポピュラーミュージックコンサート	アクロス福岡円形ホール
H29.2.24	リラクゼーションミュージックコンサート	アクロス福岡円形ホール
H29.2.25	管楽器演奏会(仮称)	カワイ福岡ルーチェ
H29.3.10	第46回卒業演奏会	FFGホール

の中で立派に演奏しました。

例えば、平成21年に優優コンサート初めて学外で開催したところから音楽科のコンサートは外への進出を続けています。音楽を学ぶ学生にとって人前でのパフォーマンスは不可欠です。私達教員はこのようなコンサートへの出演機会を更に充実させ、学生たちがしっかりと表現することができるよう丁寧な支援を続けていきます。今年、音楽科卒業生の会「tutti」は10回という記念すべき演奏会を開きました。同じく「アリア」は着実に実を結び、積極的に活動を展開しています。教員にとって勿論ですが、在学生にとつて卒業後の活動を考えると頼もしい大きな存在となっています。「tutti」「アリア」の益々のご発展を祈念いたします。

音楽科 学科長 中島 和宣

- 倉本 優子 准教授(文コミ)
和綴で作る手作りリメイク講座
11月15日(火)・22日(火) 953教室
- 音楽科在学生(音楽科) 優優コンサート
11月27日(日) 太宰府館 まほろばホール
- 梅田 文夫 氏(食物栄養科)
健康講座「生活習慣病をよく理解し健康寿命を延ばそう」
1月29日(日) 136教室
- 音楽科在学生・卒業生(音楽科) さゆーはくカフェコンサート
九州国立博物館1階 エントランスホールオーブンカフェ
- 澤野 祥子 講師
11月22日(火)
健康な味覚とは？ミラクルフルーツを使った味覚変化体験 123教室
- 宮嶋 郁恵 准教授
12月13日(火)
ボールを使った健康体操 脳と体をリフレッシュ!! 体育館
- 鶴田 智子 准教授、桑原 哲章 講師
1月17日(火)
大人の音楽講座 オペラって面白い!! 303教室
- 梶原 健一 講師
2月7日(火)
アメリカの生涯学習の多様性 3ネイティブ・アメリカン博物館教育の体験記 123教室
- 井上 幸一 准教授
3月7日(火)
音と癒し 音楽によるリラクゼーション 313教室

〈市民短大〉

食物栄養科

福岡女子短期大学

学科だより

- ・食物栄養科
- ・音楽科

キャンパス情報

平成28年度、食物栄養科に迎えた新入生41名は1クラス編成で新学期をスタートしました。学生数こそ少ないものの教室で会う1年生は元気にあふれています。9月に実施した学科特別研修においては、下関、彦島でのふぐの調理や萩焼の手びねり体験など学内とは違った体験をし、友人や教員との親睦も深めました。また、家庭料理技能検定3級にもチャレンジし、基礎的な調理技術と知識の修得を目指しています。10月に行われた風早福岡祭に出演した「豚汁」は出展・出店王座決定戦で3位を獲得し、チームワークの良さを発揮しました。12月には「栄養指導論」の一環として「3・1・2弁当箱法」体験セミナーを実施しました。公益社団法人米穀安定供給確保支援機構が女子大学生を対象に、自分にあった1食の適量とごはんの適量を把握し、実践する力を形成することを目的としたセミナーで、外部講師として針谷順子先生を



お招きしました。普段の授業とは違った緊張感と学びがあったようです。

2年生は6月に学外実習1(事業所)、さらに8月に希望者19名は学外実習2(病院)を行いました。栄養教諭をめざしている学生9名は後期に小学校での栄養教育実習も行っています。

学内・学外での給食管理の学習成果をお示しすることができればと、4年ほど前から2年生は学園祭での飲食企画において学内の給食管理実習室を使ってランチメニューの提供を行っています。今年は日替わりで「ごはん、ハンバーグ、コンソメスープ」と「ミートドリアと野菜スープ」をクラスごとの担当でお出ししました。様々な制約がありますが、「おいしかったよ」と好評いただいています。また、4年前に企画を始めた卒業生が「先輩たちが続けてくれているのですね」と嬉しそうに話してくれました。

学内での講義・実習、学外実習、就職活動、学校行事と忙しくしている2年生ですが、様々な体験を通して社会に巣立つ準備を進めているようです。

食物栄養科 学科長 大石 明子



●公開講座

- 中元 博明 講師(保育学科)
ステップアップ家庭菜園
〈前期〉4月27日(水)・7月27日(水)
毎週水曜日 全12回
〈後期〉9月28日(水)・1月25日(水)
第2・4水曜日 全8回 学内圃場
- 中元 博明 講師(保育学科)
はじめての家庭菜園
〈前期〉5月11日(水)・8月3日(水)
毎週水曜日 全12回
〈後期〉9月28日(水)・1月25日(水)
第2・4水曜日 全8回 学内圃場
- 野村 幸子 講師(食物栄養科)
はじめてのパンづくり
5月21日(土) 調理学実習室・試食室
- 保育学科企画 松尾 裕美 講師
学生スタッフ(保育学科)
みんなで遊ぼう
5月28日(土)・7月9日(土)・12月3日(土)
保育実習室
- 中元 博明 講師(保育学科)
そだてて食べよう
6月4日(土)・11月12日(土)
保育実習室および学内圃場
- 音楽科在学生(音楽科) 風早コンサート
6月12日(日) 太宰府市文化ふれあい館
- 食物栄養科教員および外部講師(3名)(食物栄養科)
管理栄養士国家試験対策講座
8月28日(日)・9月25日(日)・10月8日(土)・10月23日(日)・11月5日(土)・11月20日(日)・12月18日(日)・1月22日(日) 123教室
- 鈴木 研氏 本学非常勤講師(文コミ)
図書館の発見ー「読書へのアミシオン」ー
9月3日(土) 基山町立図書館 多目的室

キャンパス情報

福岡女子短期大学

学科だより

- ・文化コミュニケーション学科
- ・保育学科

キャンパス情報

文化コミュニケーション学科

当学科では、「国語中学校二種」免許、教職免許が前提の「司書教諭」資格及び図書館の「司書」資格が取得できます。「司書」資格科目の中の選択科目に「図書館実習」がありますが、昨年度に引き続き授業の中で「POP」の作成を行いました。「POP」は、図書館での「利用促進のため」の本の紹介メッセージ広告です。学生たちの作品は、今年度も岩田屋本館7階にある大型書店「リプロ天神」本店に一月近く展示されました。また、太宰府市内にある子ども本専門店「あつぷぶ」や太宰府市民図書館に作品を提供し活用していただいています。

一年生の学科特別研修を今年度も夏休みに入つてすぐの八月九日～十日に実施しました。初日の午前には「福岡市博物館」と「福岡市総合図書館」、午後は佐賀県の唐津市近代図書館を見学しました。翌日は新築の長崎県平戸市立平戸図書館の見学でした。



文化コミュニケーション学科

学科長 白根 一夫

この二日間の学科特別研修で学生たちにとって日頃とは違った交流が深まりました。

夏休み期間に教職実習は三週間、図書館実習は二週間、各実習現場（中学校・公共図書館）に行き、その体験を、十月十七日の「社会人入門」で学科企画としてそれぞれ代表が報告しました。今回は「海外研修」が加わり、内定が決まった学生の「就職活動」の報告も含めて内容豊かな学科企画となりました。

カリキュラム変更の二年目でしたが、①英語力をつける②異文化を体験する③パソコンを使いこなすの三点がおもな変更点です。①と②については思ったほど学生の関心はありませんでしたが、実際に実行してみないと学生の期待や思いがつかめないことが分かりました。「般企業・公務員」と「大学編入」を目指す学生のために改革したカリキュラムですが、今後も維持し、改善を図っていきたいと思っています。短期大学の二年間は本当に短いです。文化コミュニケーション学科の学生はよく学び、学校行事に積極的に参加し、友達とふれあい、確実に成長しています。

保育学科

近年の本学保育学科は、定員に沿って安定した入学者を確保し、また、就職状況も就職を希望する学生はほぼ100%の就職率で、短大の出口および入口が好調になっていると言えます。このことから、14年目を迎えた本学保育学科も、社会から認められ、選ばれる保育者養成校になつてきていると感じています。

保育学科は、保育学科特有の元気で笑顔あふれる学生が多くいます。その中で、元気すぎる学生の指導には苦戦しながらも、『元氣と笑顔は保育者としての大切な素養である』ことを念頭に持ち、保育学科の専任教員が力を合わせ精一杯の指導および援助をおこなっているところです。また、現代の大学生（短大生）は「一般常識や社会のマナーを身に付けていない学生もおり、幼児期の教育および保育が、学生の人間教育にもなるような教育の場にしたいと考えています。その結果、子どもの育ちを保障し、地に足を付けて教育・保育を実践することができる保育者の養成になると確信しております。

保育界は、平成27年4月より『子ども・子育て支援新制度』が始まり、幼稚園・保育所・認定こども園という3種類の施設が存在しています。また、平成32年3月までが認定こども園への移行期間となっていることから、移行への例外措置や特例措置等が現在進行中でございます。また、平成29年度中には、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園保育・



教育要領の改定版が示されることになり、平成31年度からは新しいカリキュラムでの保育者養成がスタートします。それと同時に、国の教育改革が計画されています。つまり、国の教育改革、教育機関としての大学改革、そして教育・保育機関としての幼稚園・保育所・認定こども園の改革が、ほぼ同時期に大々的に数年の間で実施されることになっていきます。その変化に対応し、より良い福女短保育学科に脱皮できるように、頑張っていきます。

保育学科 学科長 尾花 雄路



サークル活動

●学友会執行部

●学生間交流バレーボール大会
福岡県太宰府市 7月3日(土)

●女子バレーボール部

●福岡県大学バレーボール女子リーグ戦大会
福岡県太宰府市 4月16日(土)、17日(日)

●第66回九州地区大学体育大会
鹿児島県鹿屋市 7月9日(土)、10日(日)

●星部

●火の国YOSAKOI祭り
熊本県熊本市 3月26日(土)

●太宰府門前真舞祭
福岡県太宰府市 4月17日(日)

●黒崎よさこい祭り2016
福岡県北九州市 5月15日(日)

●さのよいファイヤーカーニバル
熊本県荒尾市 7月17日(日)

●第5回結人祭
山口県山口市 9月17日(土)

●YOSAKOIさせほ祭り
長崎県佐世保市 10月22日(土)、23日(日)

●裏千家茶道部

●校外茶会
福岡県太宰府市 6月19日(日)

●第44回茶道文化講演会
福岡県福岡市 6月22日(水)



熊本地震募金授与(太宰府市)

福岡女子短期大学奨学生

平成28年度 釜瀬富士雄記念奨学金受給生

食物栄養科
2年 松尾 優香子

音楽科
2年 笠松 杏美

文化コミュニケーション学科
2年 ニ又 咲乃

保育学科
2年 後藤 未来

食物栄養科
2年 五百路 陽花

2年 吉木 詩乃

2年 木下 瑞穂

2年 比嘉 京香

2年 上村 一葉

2年 古賀 明香里

文化コミュニケーション学科
2年 山下 まどか

2年 森田 菜月

2年 津田 久仁子

保育学科
2年 松本 和美

2年 市川 菜穂

2年 入口 育美

2年 林野 祥子

2年 古川 三鈴



平成28年度 資格取得者等奨学金受給生

音楽科
2年 一丸 亜衣

文化コミュニケーション学科
2年 中川 ほのか

2年 日商PC検定試験(文章作成) 3級

2年 日商PC検定試験(データ活用) 3級

2年 日商PC検定試験(データ活用) 3級

2年 日商PC検定試験(データ活用) 3級



福岡国際大学
学生部長
小川 郁夫

大学・短大の学生たち。

1998年に福岡国際大学が開学した。新鮮な1年生のみのキャンパスであったが、私は福岡女子短期大学でも中国語の授業を担当した。2年目からしばらく短大での授業は担当しなかったが、その後また復活し、これまでに計10年間短大での授業を担当している。

私はこの大学・短大の学生たちが好きだ。授業中に大きな声で発音練習をする。授業外でも「ニイハオ」と声をかけてくる。私の指導力不足もあり、高度なレベルにまで達する学生はあまり多くないが、良好な雰囲気を作ろうとする学生が多い。学外で大学・短大の卒業生にばったり出会うこともある。私を見かけるとまず「ああ〜」それから「ニイハオ」、街中でも声が大きい。

この2年余は大学・短大の卒業生ともに「ニイハオ」の後、「先生、大丈夫ですか?」と続く。2014年の理事会決定・福岡国際大学学生募集停止を指している。福岡国際大学の学生は現在3・4年生のみ、来年度は4年生のみのキャンパスとなる。

2018年に福岡国際大学がなくなっても、卒業生たちにとって福岡国際大学は母校である。卒業生たちがかつて大学生活を過ごしたキャンパスにふらりと立ち寄れるように、福岡女子短期大学にさらなる歴史を積み重ねてもらいたい。



福岡女子短期大学
学生部長
秋好 晴彦

地域の一員としてのマナーを…。

学生部長を拝命して8年が過ぎようとしています。6年ほど前から新生へ配布資料に、福岡女子短期大学マナー10か条を受講編・生活編と両面にプリントし、オリエンテーションで説明しています。挨拶・服装・清掃・飲酒や喫煙について・通学途中のマナーなど、極々当たり前の注意事項で確認程度に行っていました。

しかし、この2〜3年で気にかかる変化があらわれてきました。このマナー10か条に書いていなかったというより、あまり問題にはならなかった彼女たちの話す声の事です。「大声」という事です。二十歳前後の若い女性ですので、友達同士でワイワイ話すのは楽しい事でしょう。彼女たちの歓談中の笑顔や笑い声は、見ていてとても心が和み良いものです。

しかしながら、歓談というにはあまりに大きな声、大きな口を開け、手を叩いて叫喚するような姿が目につくようになりました。このような事は、学生ばかりではありません。街角や電車の中、レストラン、公共施設の中でも、歳を重ねた大人たちの行儀の悪さもよく見かけます。「大声」などは瑣末な事であるかもしれませんが、地域の中で暮らす一員として、守っていかねばならないマナーだと感じます。

本学学生にはマナーをわきまえた「優美な女性」になってほしいものです。

学校の声 Voice

- ・大学 学生部長
- ・短大 学生部長
- ・学生相談室の窓から
- ・風早会だより

福岡女子短期大学附属
野方幼稚園 園長 宇賀田 克子

野方幼稚園はこの四月から学校法人九州学園福岡女子短期大学附属野方幼稚園となりました。私どもは心身共に強く元気な子、何事も正しく考える力をもつ子、生あるもの思いやりや、やさしさをもちつづけることができる子どもを育てることを心がけております。

英語教育は大学からドミニック・マリニ先生にもおいて頂いており、幼少期からネイティブの英語を体験できることを基本にしています。幼年時代に音楽の楽しさを覚えるということ念頭に置き音楽がいつも心の友でありまた仲間でもあり続けて欲しいと願いつつ音楽カリキュラムを組んでいます。

教育環境をより良いものに整え、子どもが夢中になって遊ぶ日々のなかでひとり一人のびのびと明るく育ててほしいと願うばかりです。

附属幼稚園としての使命を常に心し、十年の歴史を刻む福岡女子短期大学と益々深い連携をはかり、社会貢献できる福岡女子短期大学附属野方幼稚園で在りたいと考えています。

一人ひとりがのびのびと明るく育ってほしい



入園式



春の遠足



プール開き



運動会



七夕



芋掘り



餅つき



生活発表会



クリスマス会



節分



音楽発表会



お別れ遠足



卒園式

学生相談室より

専任カウンセラー
木村 太一

学生相談室では専任カウンセラー（臨床心理士）が学生の相談、心理的サポートなどを担当しています。学生だけでなくご家族の方が相談に来られることもあります。また、リラックスルーム・ゴリラという部屋が併設されており、学生は自由に過ごしています。

私は子どものころからロック・ミュージックが好きで、特に中学生の時にメタリカというアメリカのロックバンドに衝撃を受けてギターをはじめ、今も仲間とバンドを組んでいます。そして子どものころからずっと好きなミュージシャンがボブ・ディランです。ボブ・ディランは今年、ノーベル文学賞を受賞し話題になっています。ディランの音楽や深い詩の世界が好きで、また自由な生き方、不思議な人間性も尊敬しています。

「芸術家は、目標に到達した」と思っているわけではない。どこかに向かう途中にいることに気づくべきだ。そう思っている限り、大丈夫だ。ボブ・ディランは1960年代の公民権運動、ベトナム反戦運動の象徴として捉えられることが多いですが、その後も現在までずっと素晴らしい作品を創り続け、ライブ活動はますます激しく自由になっています。自分自身に対する作り上げられたイメージや評価にいつも挑戦し続け、しかもマイペースを貫くディランらしい言葉です。ディランの言葉や生き方は、過去ではなく今と未来に心を向けてくれます。

学生相談室（リラックスルーム・ゴリラ）

- 場 所 1号館1階（保健室横）
- 電 話 092-922-3374（直通）
- 相談時間 10:00～17:30（月～金）



風早会だより



短大の同窓会である風早会は、卒業生約2万8千名からなる組織です。

今年度は福岡女子短期大学が開学50周年の記念すべき節目の年でした。6月1日の開学記念日に挙行された記念式典では、風早会の多年にわたる支援に対し、短大より感謝状をいただきました。

また、式典のなかで、1回生から50回生まで、先輩から後輩への学びの炎をつなぐ、キャンドルリレーが行われ、51回生となる1年生の学生が、未来への誓いのことばを述べました。会場の関係で、卒業生が一堂に会することはできませんでしたが、総勢80名による炎の輪は50年の伝統がしっかりと今につながっていることを感じることができました。

年一回の総会・懇親会は「開学50周年記念同窓会・祝賀会」とし、短大キャンパスにて開催いたしました。美しく生まれ変わった教室を総会会場に、明るく快適な空間となった学食を祝賀会の会場とし、百名近い卒業生と先生方にお集まりいただきました。祝賀会の最後には音楽科出身の卒業生のリードのもと、校歌を斉唱し、和やかなうちに終えることができました。

風早会の運営もまた、これを機に一新し、より活発な活動ができるよう、また、次の50年に向けて短大発展のため、同窓会としても尽力していきたいと活動を計画しております。

